

表面から続く

札大のお兄さんお姉さんと遊ぼう！

【プログラム内容等】

◆講師

荒木 奈美講師・武川 一彦准教授・百井 悦子教授

◆ボランティア学生

教職課程を履修する教職アクションプログラム学生約20人

◆内容

〈学び〉プリント・宿題 〈遊び〉ダーツゲーム(予定)

◆参加者

札幌市立西岡小学校ミニ児童会館を利用する小学生約20人
(主に小学1年生・2年生)

教職アクションプログラムに所属する学生は、今後も継続して地域の子どもたちへのサポート活動を実施し、地域貢献、子育て支援を行っていきます。

また、これらの活動や研修などを通じて深く社会と関わり、問題発見力、解決能力など社会人として求められる実践的な力を養います。

※教職アクションプログラムとは子どもたちが置かれている社会の現状を体験的に理解し、卒業後は教師として地域社会に貢献したいという明確な目標を持つ学生が所属し、教職センターが指導を行うプログラムです。

【問い合わせ】

SUICC(札幌大学インターコミュニケーションセンター) TEL:011-852-9138

ロシア・ノボシビルスク日本語青年訪問団との 交流プログラムを実施します



7月10日(水)、札幌市の姉妹都市であるロシア・ノボシビルスク市から、日本語を学習する青年7名が札幌を訪れ、様々見学、研修、交流を行う中で、本学のロシア語専攻の学生たちも交流の場を持ちます。

本学の1年生のロシア語の授業に参加してもらうほか、合同のカルタ取り大会、そして本学図書館の見学、学食体験などを行い、交流を深める予定です。

【日時】7月10日(水) 9:00～13:00

【場所】札幌大学2号館(2302教室)、1号館(1007教室)、
図書館、リンデンホール

【問い合わせ】高橋健一郎研究室

TEL:011-852-9671(ダイヤルイン)

E-mail:takaken@sapporo-u.ac.jp

